植 物 雜

記

岡 富 永 斌太 夫叉樹之下踞 延元年春三月寄與杉屋 石傍觀者錦窠伊 主人 藤圭 也負籃喫烟者是杉屋主人喜三郎 云

是 V ナ ŋ

然 以

何

ナ テ

者ヲ指

シ F.

jν

7

書

者 ノ機

Æ

7

此他特 列

種 ァ

植 n

物

並

=

分布

Ė 現

注目

ス 其

べ 名

+

種

類 異

等

多 セ

ŊŸ F.

後 如

日

稿

ヲ jν

更

メ

テ弦

山 夕 其

ブ植

物 判

ラ紹

介

ス シ 終

n Z レ

ヲ

得ン y,

事 尙

Ŧ

期

ス

Ŀ

=

菰

野

山

及

扁

額

說 定

鲷 =

ヲ

IJ

此

扁

額

擧

シ

植

物

中

=

ハ

今

ŀ

稱

ヲ

n

者 ア

及

全

五 結

張

錦 蕖

淸 民

記

漫

物 雜 記

飯

柴

永

意味 テト タ n 顧 ヲ 毛 有 1 ξ ラ ス w ャ v 百以 ザ = N ŀ E デ = 集 = 至 上 × n テ " = 見 ŀ

今種 矢張

苗

店 IJ = 'n

ナ 屯

F.

見

ユ

N

ヲ除キ予

ガガ近

年見

畄

≥⁄ 中 園

Ø

n =

モ Æ

1

ヲ 野

次

=

列

擧

テ見

タ リ物

1

思

面白 ŀ

イ

,

デ

ァ

n

少 Æ

シ 價 流 ガ 斑っ

ク注

意ヲ ナ 外一 テ **ー** 現

スレバ庭園

1

Ш

採集

二モ 少

此變

ヲ見

出

ス

=

ŀ

ガ

出

偶

然

生ジ

小 目

松菜

campestris

Komatsuna

ン シ ガ 種

壆

術

Ŀ

何

等 =

値

ガ

1

力

Æ 然 數

知

ラヌ

ガ 何

藝

品 フ

ŀ

≥⁄

テ ナ V レ

ハ シ

多

園

テ

流

行

=

變遷 葉

7 入分

ッ

+

·百金 ŀ

=

ĠĬ

キ

タ

物

植 ŀ

植

物

=

7

N

3

ゝ

古

ク

=

IJ

ダ

=

ŀ ガ 捨 デ

足

ヲ

添

フ

n

=

ŀ 吉

ヲ

要

セ ナ

テ ナ

少 藝品

ナ

予

ハ

车

來

潮

超 時

ŀ

シ

テ

ŀ 取

云

= セ 知

ŀ ラ ラ

=

集

メ

forma fol. variegatis.) 半ノ

Matsum. 텀 NAK.

- 二)以めつるにちにちおう (Vinca minor L. forma fol. variegatis.) ニ生ジタ 多年栽培シテ居タモノ、中デ昨年偶 然
- 三)斑入あぢさゐ (Hydrangea opuloides Steud. 前同樣、 此レハ本當ノあぢさゐノ斑入者デアル var. macrophylla DC. forma Otaksa Wills. fol. variegatis.)
- 見付ケタト思フ

)斑入みづひき(Polygonum virginianum L. var. filiforme Nar. forma.) 夜店ノ商人ノ陳列

四

)斑入こまつなぎ (Indigofera pseudo-tinctoria Marsum. forma.) 予ノ園内デ生ジ タ

・モノ

中

IJ

-)斑入あきぎり (Salvia nipponica Mrg. forma.) 商人ノ誤送ニ係ル(由來不明)
- 上ハ栽培品カラデアルガ山野ニ採集ノ途次見付ケタモノヲ次ニ記シテ見タイト思フ
-)斑入なつつばら(Stuartia pseudo-Camellia Maxim. forma.)磐城國甲子山産デ加藤鐵)斑入めひじは (Panicum sanguinale L. var. ciliare Doell. forma.) 仙臺市内デ見出

突郎

- 〇) 斑入みやましぐれ (Viburnum urceolatum S. 枯死シタ 斑入はぎ (Lespedeza bicolor Turcz. forma.) 甲子山途デ發見、賣品ノヨリハ斑ガ明瞭デ純白デアッ ET Z. forma.) 仙丈岳ノ麓、 北澤峠デ見出 タガ
- 一)斑入白大犬たで(Polygonum nodosum Pers. forma.)仙臺、 臺ノ原デ加藤君見出
- | 二) 斑入やぶがらし (Cissus japonica William) 仙臺市内諸處ニ見 n
- (一三)斑入げんのしゃうこ (Geranium nepalense Sw. forma.) 昨年陸奧國淺虫溫泉附近ニテ見出 一四)斑 |入にがいちご (Rubus incisus Trong. forma.) 北澤峠ニテ見出
- 五)斑入くろすめのき(Vaccinium uliginosum L. forma.) 北澤峠ニテ見出、 因二 此 峠 面 白キ處ニテ外

うり はだかへで及まめざくらノ斑葉品モ見出セ

物 雜

記

一六)斑入しらたまのき (Gaultheria Miqueliana Tax. forma.) 尾瀬沼行ノ途中三平峠ニテ見出 シモ 採集セナンダ

(一七)斑入みやましほがま (Pedicularis apodochila Maxxm. forma.) 仙丈岳ニテ見出 僕ノ好奇心ハ植物ノ稀二白花ヲ有スルモノヲモ少シ集メテ見タ今其二二ヲ擧ゲラ見ャ

數種ノ白花植物

園ニ栽培セラレラアッタガ僕ハ昨年福島縣大寺驛附近デ群生シテ居ルノヲ見付ケタ

一)白花つゆくお (Commelina communis L. forma.) 先年安田理學士ガ市外ニテ見出シ第二高等學校

ラ植

物

二)白はぎ (Lespedeza bicolor Turcz. forma.) 山はぎノ白花品デ昨年岩代國戸口原デ見出 三)白花としほがま (Phtheirospermum japonicum Kanrz forma.) 仙臺市外太白山デ見出

四 Ŧī. キモノデナイト思フ バ綠品ヲモ少シク生ズルガ本品ハ固定セルラシク全部白花品トナル)白花めどはぎ (Lespedeza sericea Mig. forma.))白花とまつなぎ(Indigofera pseudo-tinctoria Marsum forma.) 産地ヲ逸ス、斑葉品ノモノハ種 陸前菖蒲道ノ大城トイフ處ニテ昨年見出之ハ餘 ÿ ラ蒔 珍 ラ ケ

七)白花かはらなでして (Dianthus superbus L. forma.) 野生ノモノヲ栽培セル ョリ突然現出、其種子ヲ蒔イテ見タガ Mender's Law ニ從フラシイ 紅花品ノ種子ノ發芽セ n Æ jν ,

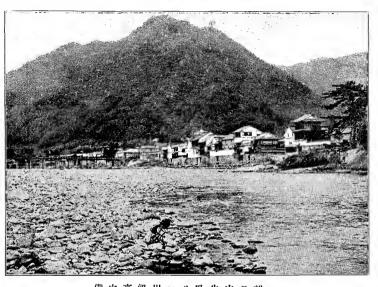
六)白花なんばんぎせる (Aeginetia indica L. forma.) 先年野州日光ニテ見出、

標品ハ燒失シ

其他、 (八)白花ひめしゃが (Iris gracilipes 所ヲ見 白花ひるがほハ信州馬流ニ、白花い レバ稀ナモノデナイラシイ A. Gray forma.) 先年仙臺ノ林地ニテ見出其後不見、 はかゞみハ陸中栗駒山ニ、 白花車軸草ハ信州淺間山ニ、 然シ賣品 等々、 限 ア

レバ此邊デ止メル コトニス n

IJ



備中高梁川ョリ臥牛山ヲ望

市街へ高粱町ノ一部デ左方ニハ高粱川へ架ケタ方谷橋ガ見エテキル、大正二年夏牧野先生ガオイデニナツタ時ハ 此橋ハマダ無ク其處ニ渡船場ガアツテ舟デ渡ツテ對岸ノ川上ノ方ニアルちとせかづらノ繁生地へ御窯内シタ

原

Ш

ヲ

イ

フ

吉川

善木

樹

野

介

ヲ 仰 デ _ 中 主 Ш 高 舊 國 管 サ 松 上 房 Ħ 高 デ Ш ŀ 7 デ 幓 僅 郡 ス 城 デ H N jν 其 力 址 高力 原 ガ 四 梁》 = ガ ラ 始前 鬱 ア 町 Ш 互 面 林年容 茐 米 ズ ス N 裏 ヲ ŀ 北 茂 餘 デ 殘 表 伐 Щ 秀 單 山 採 麗 IJ IJ 臥 3 ナ デ 大 初 4 タ ダ **シ** = 其 部 ケ 7 城 w メ Ш 私 跡 ヲ テ N Ш ŀ 流 賞 ガ 此 ガ ŀ 云 ひ立 + 高 フ 石 ス Æ N 0 木 地 梁 哑 Ш Ш デ 俗 É ヲ = ハ ガ 拂 此來 7 = 吏 1 V 調 Jν モ 植 下 Ш 淸 テ n 風 ゲ 者 居 林 流 致 タ ヲ テ 其 ハ 林必 臨 Ш

み省 ズ ン Щ 頂 備

モ 半 如 ナ 腹 何 田 イ デ 力 " ٠. 分 河 テ 見 植 ラ タ ŀ ナ 堀 x = 坂 タ ŀ イ

邊 ŀ 思 氏 フ Þ ラ 國 =ガ゛ ガ Щ 面 \mathcal{F} 堀 見 ŀ ŀ N ガ 白 山 ガ 坂 樣 7 Щ 記 高 デ ŀ N 見 多 伊 €/ 思 ス 分 Щ 菰 飯 ア 產 野 N 在 南 地 氣 所 1 郡 岳 方 塆 澷 河 テ 友 方 = 產 方 就 囬 ス 力 テ ハ N ラ 確 何 實 = デ 度 其 否